

平成24年11月16日（金）、17日（土）の2日間、いばらき診療所アニュアルミーティングを開催した。

これは、従来いばらき会が主催してきた「在宅医療フォーラム」と「いばらき診療所在宅ケアカンファレンス」を合わせた形で催された。

1日目 11月16日（金）19時開演

会場：水戸プラザホテル 2階

特別講演会「社会保障と税の一体改革とこれからの医療」

中村秀一先生（内閣官房社会保障改革担当室 室長）



2日目 第1部 11月17日（土） 10時より

「いばらき診療所の在宅ケア体験相談会」他

各訪問看護ステーションの看護師長はじめ、リハビリスタッフ、管理栄養士、調理部のスタッフの他、連携訪問調剤薬局から薬剤師も参加し、痰吸引講習、移乗の実技、介護食レシピ、栄養相談と栄養補助食品の紹介、訪問薬局の説明や相談を受けるなどの各コーナーを実施した。

2日目 第2部 11月17日（土） 13時～15時30分 「いばらき診療所の在宅医療」

「いばらき診療所の沿革」医療法人社団いばらき会 理事長 照沼秀也

「在宅医療の実際」いばらき診療所とうかい 院長 西村嘉裕

いばらき診療所 院長 廣田桜子

いばらき診療所みと 院長 丸山善治郎

いばらき診療所こづる 院長 大須賀幸子



各院長より、それぞれの診療所の在宅医療の特徴などが発表された。



2日目 第3部 11月17日（土）15時40分～17時「いばらき診療所の在宅医療推進協議会」

いばらき診療所みと 院長の丸山善治郎先生の進行と5ヶ所のいばらき診療所から、在宅医療ソーシャルワーカー代表者各1名、各地区連携先の代表者で合計11名のパネリストとのパネルディスカッションが行われ、各診療所の連携状況や方法、ネットワーク構築状況や、今後の課題などについて意見交換が行われた。

多岐にわたった「いばらき診療所アニュアルミーティング2012」だったが、多数のご参加を頂き2日間の幕を閉じた。

国民の希望を踏まえた国の施策で、在宅医療の必要性が日増しに要求されている今、希望する方にはきちんと在宅医療が提供できるよう、情報発信をすると共に、今後の在宅ケアを益々充実させ、患者様やご家族様の立場に立った総合在宅ケア提供を目指して行きたいと思っております。

ご参加の皆さんお疲れ様でした。